

サンプルデータ



アクリルスタンド 90mm x 140mm 入稿テンプレート

本体用



- ・デザインは商品の実際のサイズで作成してください。
- ・カットパス、塗り足しを含め全て青枠内に収まるように作成してください。
- ・各レイヤーにデータを分けてください。

カットパス→「線」レイヤー → **パスデータで作成してください。**  
表データ→「表」レイヤー  
裏データ→「裏」レイヤー  
白版データ→「白」レイヤー

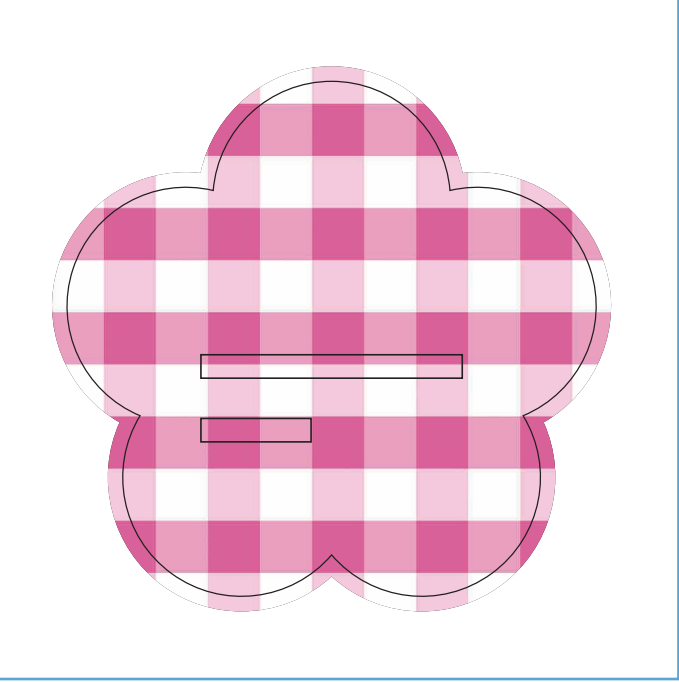
- ・フチまで印刷をする場合は、カットパスより2mm 余分に塗り足しを作成してください。
- ・各レイヤーは統合しないようお願いいたします。

台座用差込ツメ・差込口

**差込ツメ、差込口は大きさを変更できません。**

Lサイズ (フリーカット用)	<input type="text"/>	— 差込ツメ
	<input type="text"/>	— 差込口
Mサイズ (定型台座用)	<input type="text"/>	— 差込ツメ
	<input type="text"/>	— 差込口
看板用	<input type="text"/>	— 差込ツメ
	<input type="text"/>	— 差込口

台座用



看板用 90x90、90x140 サイズのみ



データ作成の注意点

カットパスについて

表面 (CMYK)



デザインは原寸で作成してください。

白抑え



・ K100%  
・ -2px 縮小

白おさえはK100%で作成して絵柄に対して-2px 縮小させてください。  
■フォトショップ  
選択範囲>選択範囲の変更>縮小>-2px  
表面デザインと同位置に作成して「白」レイヤーに配置してください。

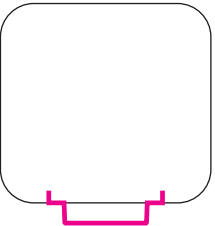
裏面 (CMYK)



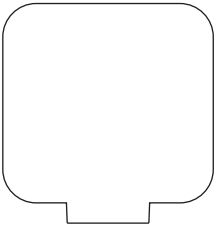
裏面は表面と同じデータの向きで同位置で作成して「裏」レイヤーに配置してください。  
※表面と同位置に配置するとデザイン内の文字などは反転されます。

差込口のパスの作り方

カットパス



差込口 + カットパス



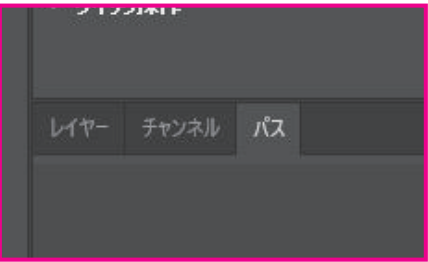
カットパスに差込口を接した状態で配置します。その際差込口がカットパスに食い込まないようにする。

カットパスと差込口を合体させ、1つの繋がったカットパスにします。

看板オプションを選択したかた

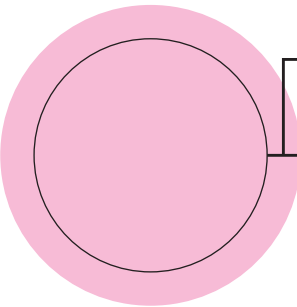
「看板オプション」を選択した場合は、看板用の差込ツメと差込口を配置します。

photoshop でカットパスを作成する場合



photoshop でカットパスデータを作成する場合、ペンツールでパスデータを作成し配置してください。  
※パスパネルに該当のパスデータが配置されていることを確認してください。

フチまでプリントの場合



2mm  
フチまで印刷をする場合は、カットラインより 2mm 余分に塗り足しを作成してください。

看板について

90x90、90x140 サイズのみ

有料オプションで「看板オプション」を選択した場合は看板の印刷データを配置してください。

看板用の台座用差込ツメ・差込口を配置してください。  
※大きさは変更できません。